

令和２年度千葉県主任介護支援専門員更新研修 ４日目

日 時：令和３年２月１５日（月）１２：００～１７：００

会 場：TKP ガーデンシティ千葉

１２：００～１７：００ 主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践

－入退院時等における医療との連携に関する事例－

全体講師：宮島 光 氏（千葉県介護支援専門員指導者）

※講義時間は目安です。進行状況により前後する場合がありますので予めご了承ください。

１グループ４人

区分	構成	時間（目安）	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
１	導入	１２：００～１２：１０ １０分	○本科目の目的、修得目標、本日の流れを確認 ○研修記録シートを用いてそれぞれの目標を確認	オリエンテーション 講師・ファシリテーター紹介	研修記録シート	<u>概要説明用シート、事例一式、事前学習シート</u> が配布されているか確認する。（下線は、ホチキス止め）
２	講義	１２：１０～１２：５０ ４０分	○事前学習の共有 ●事前学習の共有 ●全体講師による入退院時等における医療との連携に関する指導上の留意点 ●ポイント講義	理解の共有と知識の理解 ○グループワーク （自己紹介含む） ３５分 ○ポイント講義 ５分	テキスト 事前学習シート	・グループワークでは、グループ内で自己紹介後、配布した「事前学習ワークシート」をもとにグループメンバーへ事前学習で学んだことや課題と感じていることについてプレゼンテーションをおこなう。（一人５分程度）

区分	構成	時間（目安）	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
3	演習 前半	12:50～13:50 60分	○指導事例の発表と共有 ・基本情報、指導経過記録などを読み込み、事例を共有する。 ・「課題の焦点化」 ⇒助言者としての課題は何か ⇒グループスーパービジョンで「考えたいこと」は何か ・「情報収集、全体像の把握」	○他者の指導事例から学ぶ ○事例概要の発表（プレゼン 10分） ○検討課題の仮置き（5分）	概要説明 用シート 1-1 1-2 提出した 事例一式	・グループ内で司会進行者（スーパーバイザー）を決める。 <u>グループ内の役割におけるポイント</u> ○司会者（スーパーバイザー 以下、バイザー）：司会進行役。どう指導したのか、指導の課題があるかなどねらいから外れないよう進行する ○事例発表者（スーパーバイザー 以下バイザー）：指導のポイントに力点をおいた発表（プレゼンテーション） ○グループメンバー：発表者のプレゼンを聞き、指導のポイントや事例の課題などを発表。 <u>事例提供者（バイザー）の発表</u> ・事例の説明ではなく、担当ケアマネが困っていることを言語化。担当ケアマネ自身の問題意識を確認（報告）する。 ・またバイザー自身はこれにどう働きかけたのか、それにより担当ケアマネがどう動き、成長したのかを報告する。 <u>グループメンバー</u> 発表者のプレゼンを聴き、バイザーと同様に、指導のポイントや課題などを整理していく ・指導事例提供者に対して、グループメンバーがスーパービジョンを実践する場でもある。 ・バイザーの課題は何か。バイザー自身の助言者としての問題意識を確認する。

区分	構成	時間（目安）	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
3 の 続 き	演習 前半	12:50～13:50 60分	⇒指導事例を理解するための質疑 ⇒利用者、担当 CM、主任 CM	○グループメンバーの質問力 問いかける力の発揮 (15分)	演習シート 1—① 2—①	<u>質問シートの整理</u> ・「臨床像」の具体化と共有のための作業 ・グループメンバーは、自分の感じた意見を再確認する（裏付ける）ために必要な情報を引き出すことを心掛ける。 ⇒なぜ、その質問をしたいのか <u>質問と共有</u> ・本日のテーマへの視点を忘れずに
			・「課題の再焦点化」 （課題の再設定）	○指導助言としての課題を再確認 (5分)		<u>課題の再焦点化とは</u> ・質疑応答への対応を経て、バイジー自身が考えたこと、感じたことを整理する。（担当ケアマネの課題、バイジーの課題、事例の課題、事業所の課題、地域の課題等） ・その内容を含めて、検討課題（指導支援のポイント）の追加や修正、差し替えが必要かどうかを確認する。
			・「意見交換」	○グループ内での助言、意見交換 (15分)	演習シート 3—①	・課題（指導支援）に対して自由に意見交換を行なう。 ・メンバーはサポーターに関わる。 ・バイジーへのフィードバック
			・「終結・振り返り」	○指導事例のまとめ (10分)		<u>まとめ</u> ・指導事例の気づきや発見、考察を言語化して明確化をはかる。 ・バイザー・バイジー・グループメンバーのそれぞれの感想（役割を行ってみての感想など演習そのものへの感想も併せて行う）

区分	構成	時間（目安）	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
4	休憩	13:50～14:05 15分	休憩			
5	演習	14:05～15:05 60分	2事例目 以下 区分3に同じ ・「指導事例の発表と共有」 ・「課題の焦点化」 ・「情報収集、全体像の把握」 ・「課題の再焦点化」 ・「意見交換」 ・「終結、振り返り」	14:05～14:15（10分） 14:15～14:20（5分） 14:20～14:35（15分） 14:35～14:40（5分） 14:40～14:55（15分） 14:55～15:05（10分）	概要説明シート 1-1 1-2 提出した事例一式 演習シート 1-② 2-② 3-②	区分3を参照
6	休憩	15:05～15:20 15分	休憩			
7	演習	15:20～15:50 30分	○入退院時における医療との連携に関する事例に対して適切な指導・支援を行う際の一般的留意点	「事前学習」及び「個別指導事例」を踏まえて、留意点を再点検する。 15:20～15:40 検討（20分） 15:40～15:50 発表（10分）	演習シート 4	<u>*事例から離れて普遍化・一般化する(事例研究)</u> ①指導・支援における留意点を明らかにする。 ②地域課題を検討する足がかり。地域特性、資源、連携体制など ③見逃しやすいポイントや留意点はないか

区分	構成	時間（目安）	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
8	演習	15:50～16:15 25 分	○地域作りに向けた主任 ケアマネの課題の抽出と 解決策の検討	今までの演習から、自分の地域 に置き換えて課題と解決策を考 える ○個人ワーク・グループワーク 15:50～16:10 （20 分） ○発表 16:10～16:15 （5 分）	演習シート 5	<u>自分の地域の課題を抽出し、主任ケアマネとしてどう取り 組むか対応策を考える。</u> ・これまでの演習をふまえ、自分の地域に置き換えた課題 を共有する ・他の地域を参考に自分の地域の課題に対する対応策を 具体的に考えてみる
9	演習	16:15～16:30 15 分	○本日のまとめ 各グループ内で本日の 演習を振り返る 15 分	本日のまとめ ○グループワーク （15 分）	演習シート 6	・今日一日を通しての学び ・主任ケアマネとして地域で具体的にどうするのか、何をす べきなのか言語化する（決意表明） ⇒事後学習シートへ
10	講義	16:30～16:45 15 分	○ケアマネジメントプロ セス ○自己学習のポイント	○テキスト事例によるプロセス 点検	テキスト	
11		16:45～17:00 15 分	○事後学習について ○諸連絡	○研修記録シートの記入	研 修 記 録 シート	・様式7は、事例提供者のみ